

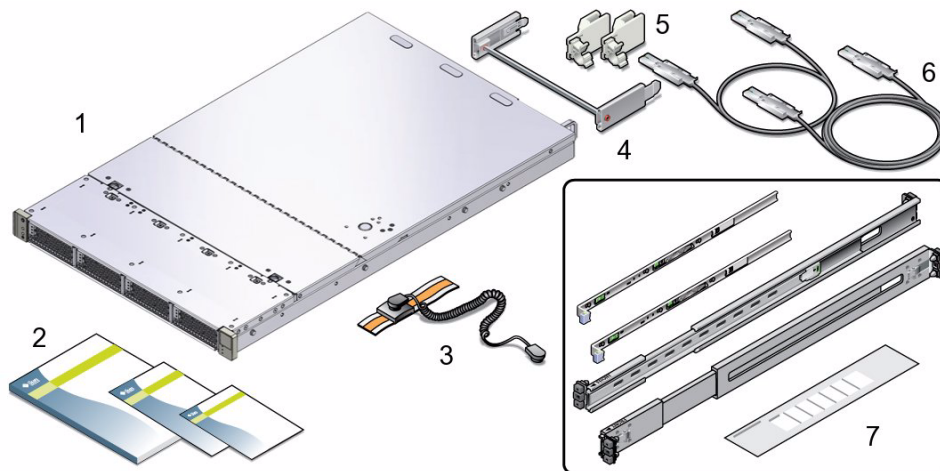
# Sun Storage F5100 フラッシュアレイ ご使用の手引き

Oracle® の Sun Storage F5100 フラッシュアレイは、最大 80 のフラッシュモジュール (FMod) を備えた 1 ラックユニットのソリッドステートストレージデバイスです。このマニュアルでは、Sun Storage F5100 フラッシュアレイの設置手順について説明します。

設置に関する詳細については、『Sun Storage F5100 フラッシュアレイ設置マニュアル』を参照してください。このマニュアルは、次の Web サイトから入手できます。

<http://docs.sun.com/app/docs/prod/stor.f5100#hic>

## 内容



## 図の凡例

1 Sun Storage F5100 フラッシュアレイ	4 ケーブル管理アーム	7 ラックレールキット
2 安全性に関するドキュメント	5 電源コードの止め具 (2)	8 ケーブルタイ (2) -- 図はなし
3 静電気防止用リストストラップ	6 SAS ケーブル (2)	

## 1. 重要な情報を確認

設置を行う前に、次のドキュメントで、Sun Storage F5100 フラッシュアレイに関する情報を確認してください。

- 『Important Safety Information for Sun Hardware Systems』 - 出荷キットに含まれる印刷版ドキュメント。
- 『Sun Storage F5100 Flash Array Safety and Compliance Manual』 - <http://docs.sun.com> から入手可能。
- 『Sun Storage F5100 フラッシュアレイご使用にあたって』 - <http://docs.sun.com> から入手可能。
- 『Transporting Products With Class 9 Dangerous Goods Rating』 - 出荷キットに含まれる印刷版ドキュメント。
- システムに付いているラベルを確認し、各コンポーネントを理解してください。

## 2. 必要な HBA ファームウェアをダウンロードしてインストール

Sun Storage F5100 フラッシュアレイには特定の HBA ファームウェアが必要です。必要なファームウェアのダウンロードについては、『Sun Storage F5100 フラッシュアレイご使用にあたって』を参照してください。

## 3. データホストを準備

データホストのハードウェアと OS が Sun Storage F5100 フラッシュアレイをサポートしていることを確認します。各コンポーネントに必要なパッチを読み込みます。サポートされているハードウェアとソフトウェアについては、『Sun Storage F5100 フラッシュアレイご使用にあたって』を参照してください。

## 4. システムをラックに搭載

レールキットに付属のラック搭載手順に従います。この手順はオンラインで入手できる『Sun Storage F5100 フラッシュアレイ設置マニュアル』にも記載されています。

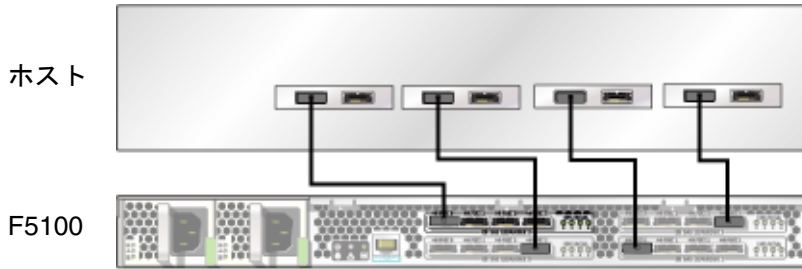
## 5. SAS ケーブルを接続

システムには 2 本の SAS ケーブルが付属しています。追加の SAS ケーブルが必要な場合は、Sun に別途注文するか、お客様でご用意ください。Sun Storage F5100 フラッシュアレイのデータ構成例を次の図に示します。独自の構成を設計するには、『Sun Storage F5100 フラッシュアレイ設置マニュアル』に記載されている構成の規則を参照してください。

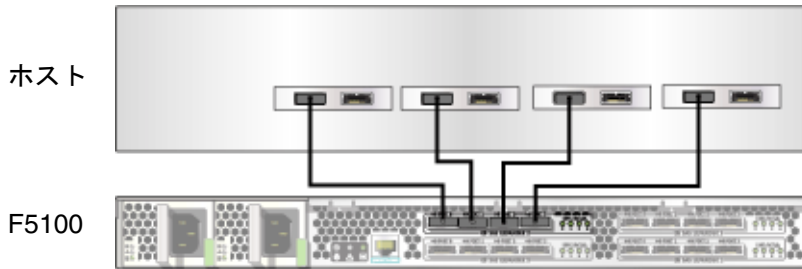
### データ構成

F5100 には 4 つの独立した SAS ドメイン (エクспанダ) があり、それぞれ 4 つのポートがあります。エクспанダあたり 1 から 4 個の HBA を接続します。1 つのエクспанダに複数の HBA を接続するには、ゾーン作成が必要です。アレイ間またはエクспанダ間のカスケード接続はサポートされていません。

## 例 1



## 例 2



例の番号	HBA の説明	システムドメインの説明	使用する場合
1	4 HBA	HBA をそれぞれ異なるエクスパンダに接続します。	この構成は、HBA 数が限られていて、最大のパフォーマンスが必要ではない場合に使用します。ホストでサポートされている場合はミラー化に使用できます。
2	4 HBA	HBA をすべて同じエクスパンダに接続します。	最大のパフォーマンスのためには、この構成モデルを 4 つすべてのエクスパンダに拡張します。この構成には、ゾーン作成が必要です。

## ゾーン作成のサポート

Sun Storage F5100 フラッシュアレイでは、Oracle の StorageTek Common Array Manager ソフトウェアを使用したゾーン作成がサポートされています。ゾーン作成によって、上記以外の構成も可能になります。詳細は、『Sun StorageTek Common Array Manager ユーザーズガイドオープンシステム用』(821-1582) を参照してください。

## 6. 電源コードを接続

- a. (省略可能) 電源コードの止め具を取り付けます。  
電源コードの止め具に付属する説明に従います。
- b. 電源コードを電源装置に接続します。

c. 電源コードをコンセントに接続します。

システムが AC 電源に接続されたら、システムステータス正常 LED がスタンバイ点滅 (短い点灯と長い消灯) を開始し、システムの電源を投入する準備ができたことを示します。

## 7. システムの電源を投入

◆ アレイの前面にある電源ボタンを押します。

システムが使用できる状態になったら、システムステータス正常 LED が常時点灯します。電源投入時に、ESM が完全に充電されたら ESM 正常 LED が点滅から常時点灯に変わります。

## 8. 次の作業

a. データホストの電源を入れます。

電源投入時に、ESM が完全に充電されたら ESM 正常 LED が点滅から常時点灯に変わります。データ損失を防ぐため、ESM が完全に充電されるまで待ってからアレイを使用してください。

b. データホストで適切な OS コマンドを使用して、Sun Storage F5100 フラッシュアレイを認識できることを確認します。

c. StorageTek CAM の適切なバージョンをダウンロードし、この管理ソフトウェアを管理ホストにインストールします。詳細は、『Sun StorageTek Common Array Manager ユーザーズガイドオープンシステム用』(821-1582) を参照してください。

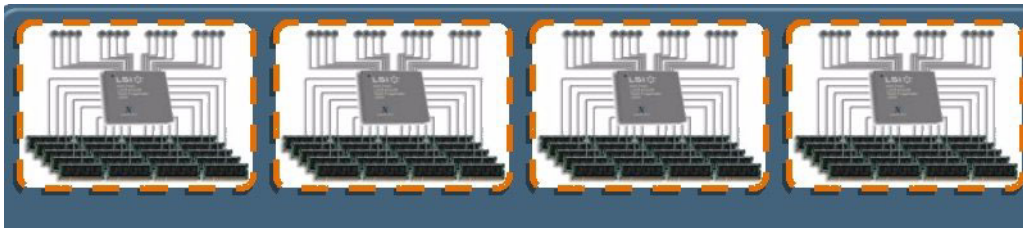
d. Sun Storage F5100 フラッシュアレイを使用するようにデータホストの OS とアプリケーションを設定します。

## システムの説明

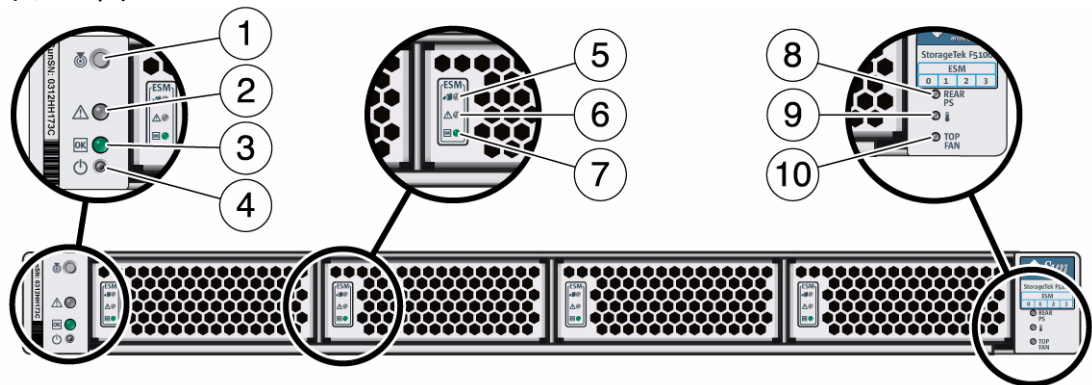
Oracle の Sun Storage F5100 フラッシュアレイには、720 ワットの冗長電源装置が 2 つ、ファンモジュールが 6 つ、エネルギーストレージモジュール (ESM) が 4 つ、そして最大 80 個のフラッシュモジュール (FMod) が含まれます。FMod は 同じ格納装置内で 4 つの独立したドメイン (エクспанダ) に分割されています。

## システム概念図

この図は、4 つのエクспанダがどのように別個のドメインとして機能するかを示しています。同じボックスに 4 つの異なるシステムが格納されているようです。

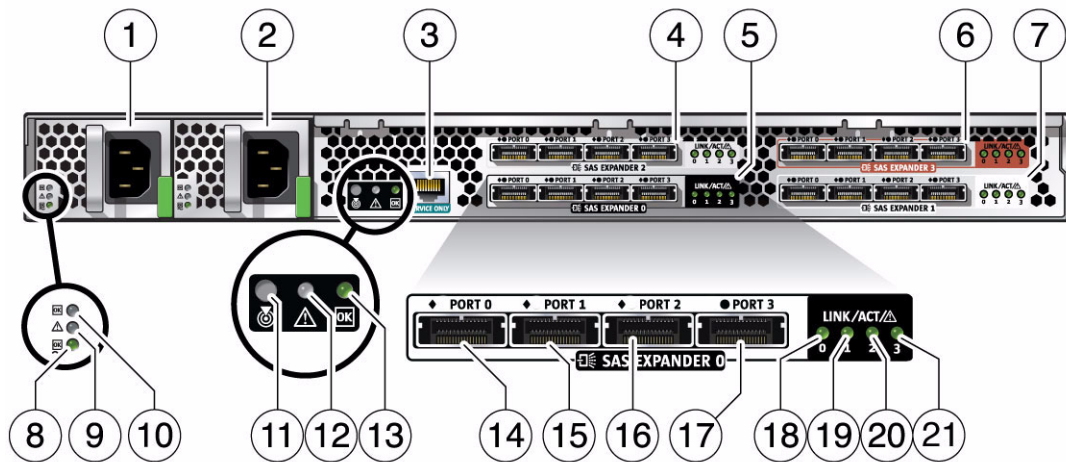


## 正面パネルの図



- |                    |                  |                 |
|--------------------|------------------|-----------------|
| 1 システムロケータ LED/ボタン | 5 ESM 取り外し可能 LED | 9 システム温度超過 LED  |
| 2 システムの障害 LED      | 6 ESM 障害 LED     | 10 上部ファンの障害 LED |
| 3 システム正常 LED       | 7 ESM 正常 LED     |                 |
| 4 システムオン/スタンバイボタン  | 8 背面電源装置の障害 LED  |                 |

## 背面パネルの図



- |                |                     |                    |
|----------------|---------------------|--------------------|
| 1 電源装置 0       | 8 電源装置 AC 正常 LED    | 15 SAS ポート 1       |
| 2 電源装置 1       | 9 電源装置の障害 LED       | 16 SAS ポート 2       |
| 3 サービス専用ポート    | 10 電源装置 正常 LED      | 17 SAS ポート 3       |
| 4 SAS エクスパンダ 2 | 11 システムロケータ LED/ボタン | 18 SAS ポート 0 LED 0 |
| 5 SAS エクスパンダ 0 | 12 システムの障害 LED      | 19 SAS ポート 0 LED 1 |
| 6 SAS エクスパンダ 3 | 13 システム正常 LED       | 20 SAS ポート 0 LED 2 |
| 7 SAS エクスパンダ 1 | 14 SAS ポート 0        | 21 SAS ポート 0 LED 3 |

## この製品のマニュアル

すべてのマニュアルの最新版やローカライズ版は次の Web サイトから入手できます。

<http://docs.sun.com/app/docs/prod/stor.f5100#hic>

マニュアル	作業	Part No.
Sun Storage F5100 Flash Array Safety and Compliance Guide	安全性に関する情報の確認	(820-5875)
Important Safety Information for Sun Hardware Systems		(816-7190)
Transporting Products With Class 9 Dangerous Goods Rating		(820-6558)
ご使用にあたって	既知の問題および回避方法の確認	(820-6789)
設置マニュアル	データホストと環境の準備、システムの配線、アレイ管理の理解	(820-6786)
Service Manual	ハードウェアコンポーネントの取り外しと交換 システムの問題のトラブルシューティングと特定	(820-5874)

Copyright 2009, 2010 Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

Copyright 2009, 2010 Oracle et/ou de ses filiales. Tous droits réservés.



Part No. 820-6780-11, Rev A  
2010 年 4 月